

第66回 JIAアーバントリップ

テーマ：ランドスケープデザイン・技術と建築デザインの関係を探る

ー大林組技術研究所・群馬県立館林美術館／多々良沼公園・立正大学熊谷キャンパスー

実施日：2011年（平成23年）11月11日（金曜日）雨

予定した7月開催が台風上陸のため延期となり迎えた本トリップも、あいにくの雨模様となりましたが、それにもかかわらず多くの参加者に来ていただきました。

東京郊外に立つ大林組技術研究所においては、最先端技術によって初めて実現する建築デザインを目の当たりにしました。館林美術館・立正大学熊谷キャンパスでは、ランドスケープデザイナーに直接現地をご案内頂きながら、ランドスケープデザインと建築がどのように関係を持ちながら、空間を構成していくかを深く探ることができ、通常のアーバントリップとは違う角度で建築を味わうことができ、雨の中頑張って見て頂いた参加者の方々にも好評なツアーでした。

担当コーディネーター 南 知之

見学施設

1. 大林組技術研究所

住所：東京都清瀬市下清戸4-640 竣工：2010年9月

案内者：大西宏治、和田克明（大林組 設計本部 建築設計部）

2. 群馬県立館林美術館

住所：群馬県館林市日向町2003 竣工：2000年12月

案内者：長谷川浩己（オンサイト計画設計事務所）

3. 立正大学熊谷キャンパス

住所：埼玉県熊谷市万吉1700 竣工：2009年3月

案内者：長谷川浩己（オンサイト計画設計事務所）

榎原由紀子（石本建築事務所）



大林組技術研究所— 1



大林組技術研究所— 2



館林美術館— 1



館林美術館— 2



館林美術館— 3
案内の長谷川氏



立正大学熊谷キャンパス— 1



立正大学熊谷キャンパス— 2



立正大学熊谷キャンパス— 3
案内の長谷川氏、榊原氏